



# 入るう!!!



**子**ども会は地域を中心と  
して、こどもたちに学  
校や家庭だけでは得ることが  
できない経験を積んで、こど  
もたちの成長を促す地域活動  
です。

デイキャンプやスポーツ、  
文化活動や奉仕活動などを通  
じて、地域の人たちと繋がり、  
学年の枠を超えて多くの仲間  
を作りながら、こどもたちの  
協調性を養い、自主性と社会  
性を育みます。また保護者が  
地域の人たちと交流できる機  
会になる場でもあります。

岩倉市では、昭和37年に5カ  
所で自主的な子ども会が発足  
したのが始まりと言われていま  
す。令和6年度現在は、市内4  
小学校区22団体で、966人の  
子ども会会員が活動中です。

**【主な活動】**  
新入生歓迎会・ボーリング大  
会・獅子・山車曳き・ボルダ  
リング・スポーツ大会・デイ  
キャンプ・クリスマス会・お  
楽しみ会・アイススケート・  
遠足・ハロウィン・工場見学・  
資源回収・ラジオ体操・夏のお  
楽しみ会など



特集

# 子ども会に



## 子ども会に入会しませんか！

4月から新1年生になる人には、お住まいの地域の子ども会から入会のお誘いがあります。

入会したいけど、引っ越してきてどうしたらいいかわからない、近所の子ども会がわからないという人は、子ども会事務局まで問い合わせください。

●問合先 岩倉市子ども会連絡協議会事務局（くすのきの家内 ☎ 38-1106）



子ども会の活動はこちら▶  
(岩倉市子ども会連絡協議会ホームページ)



# 子ども会 ホントのイロロ

子ども会が子どもにとって楽しいことは分かっていますが、保護者の皆さんにとって負担があるのも事実。そこで、子ども会に加入している保護者の皆さんに実際のところどうだったかホッペを聞いてみました。

会長として最終判断をしなければいけないことはプレッシャーがありました。役員の皆で助けあって乗り越えることができました。人前で話すことが多いので、度胸はついたと思います。



今は共働きで働いている人が多いので、SNSでやり取りしたり、なるべく集まらなくてもいいよう工夫しています。

私自身も昔子ども会で楽しい思い出があったので、子ども会に入りました。

習い事もあるので、毎回参加できないけど、こどもは楽しみにしています。

入る以上、いつかは役員をやることを

覚悟はしていますが、会長等の大役はやりたくないなとも思います。



子ども会会員

こどもが楽しめるといいなと思って子ども会に入りました。友だちも沢山できて、学校に行くのも楽しくなりました。

私は外国籍なので、不安がありました。保護者の繋がりが出来たことで、色々なことを教えてもらったので、私にとっても子ども会は大変な場所です。



子ども会役員

役員みんな忙しいので、時間がかからないよう行事の後で打ち合わせをしたり、続けられるよう役員ルールを変えてきました。苦勞を共にしたおかげで役員と一緒にやってきた人とは中学に上がっても親しくしています。

保護者が楽しくないと続けられないので、次の人にもやりやすいようにやればいいと伝えています。



元子ども会役員

## 「頑張る背中を、こどもに」役員経験で得た気づき

子ども会の役員を経験して良かったと感じるのは、こどもに頑張っている姿を見せられたことです。活動を通じて保護者同士のつながりもでき、役員それぞれの得意なことを活かしながら協力して取り組めたことは大きな励みになりました。

仕事との両立や書類作成など負担を感じる場面もありますが、工夫次第で続けられると実感しています。

こどもにとっても、同じ地区の友達との仲が深まり、町内会など家族や学校以外の大人と関わる中で多くの学びがあり、自分に自信が持てるようになったようです。

今後は結ネットやSNSで情報発信を進め、行事への保護者参加も広げながら、地域に開かれた子ども会を目指していきたいです。



石仏子ども会  
奥村さん 宮田さん

## 親と共に子育てできる子ども会



岩倉市子ども会連絡協議会  
会長 関戸さん

共働きが当たり前になり、子育てや地域活動に時間を割くことが難しくなっている中で、子ども会の活動も負担に感じられがちです。しかし、子ども会は単なる「預かりの場」ではなく、親・地域と一緒に子どもを見守り、育てるための大切な仕組みです。高学年のこどもが低学年のこどもの世話をしたりしながら社会性を学ぶ「小さな社会の練習の場」でもあります。

近年はオンラインツールを取り入れて役員の負担軽減や参加しやすい環境づくりも進めています。役員だけでなくできる人ができることを少しずつ。こどもたちの笑顔や「ありがとう」を喜びに変えながら、地域ぐるみで子育てを続けていくためにも、子ども会へ参加をしてみませんか。